

シンガポール国民や外国人居住者への登録番号制度について ～入国管理庁 (ICA)、労働省 (MOM)、情報通信開発庁 (IDA) に訪問～

シンガポール事務所

シンガポールでの国民登録番号制度はイギリス統治下の 1948 年に始まりました。この制度はもともとシンガポール国籍を証明し、不法移民を排除する目的で行われています。

現在、国民登録番号や国民登録番号カード：National Registration Identification Card (以下「NRIC」という。) は本来の目的以外にもシンガポールの情報化を推進する中で国民を問わず幅広く利用されています。また、外国人居住者にも登録番号として Foreign Identification Number (以下「FIN 番号」という。) や登録番号カードが発行されます。

シンガポール政府における国民及び外国人居住者の登録番号制度やその活用について紹介します。

1 シンガポール入国管理庁：The Immigration & Checkpoints Authority (ICA)

シンガポール入国管理庁 (以下「ICA」という。) は、陸・海・空のチェックポイントを通過する不審人物や貨物に対してチェックを行い、シンガポールの国境の安全を保障する役割を担っています。

また、国境警備とは別に、ICA はシンガポール国民に旅券や ID カードの発行などの入国管理や登録事務を行うほか、外国人への様々な移民パスを発行し、セキュリティ機関として移民犯罪者に対する業務も行っています。

(1) シンガポール国民に対する業務

ICA では、シンガポール国民に対して住民登録や NRIC、パスポートの発行業務を行っています。

①住民登録

ICA への出生の届け出は、10 カ所の指定病院のほか、ICA ビル内にある Registry of Births & Deaths Citizen Services Centre で行うことができます。

②NRIC 発行

15 歳以上のすべての国民と永住者に NRIC (National Registration Identification Card) という ID カードを配布します。

NRIC 番号は出生時に割り当てられており、現在、NRIC は行政手続、銀行口座の開設、不動産の売買といった個人の



NRIC (永住権者) の見本

経済取引など、様々な場面で使用されています。

NRIC 番号は 9 桁のアルファベットと数字から構成され、NRIC カードは、15 歳到達時に発行され、30 歳で更新されます。

NRIC カードには番号や証明写真、指紋のほか、①名前（英語・母国語表記の併記）、②民族（チャイニーズ、マレーなど）、③生年月日、④性別、⑤出生国、⑥発行日、⑦住所、⑧国籍（永住者の場合）が記載されています。

(2) 外国人に対する入国管理業務

ICA では、外国人の入国管理業務として下記のビザを取り扱っています。

- ①短期・長期滞在パス（Visit Pass）
- ②学生パス（Student Pass）
- ③永住権（Permanent Residence）

2 シンガポール人的資源省：Ministry of Manpower（MOM）

シンガポール人的資源省（以下「MOM」という。）は、雇用環境や労働環境の整備、労働人材育成など労働関係全般を所管しています。

また、シンガポール内で就労する約 134 万人の外国人労働者等に対しての就労ビザ・扶養家族ビザの発給や外国人登録番号である FIN 番号・登録番号カードを発行し労働者の管理を行っています。

3 シンガポール情報通信開発庁：Infocomm Development Authority of Singapore（IDA）

シンガポール情報通信開発庁：IDA（以下「IDA」という。）は、情報通信省（MIC）管下の法定組織で、その役割としては、情報通信産業の振興や電子行政サービス提供の推進、政府情報技術基盤の構築及び運営、国民の IT リテラシーの向上など情報通信関連施策全般を所管しています。

IDA は、行政サービスの利便性を向上させる取り組みとして ICA や MOM が所有するシンガポール居住者の登録データを活用した公的個人認証サービス：Sing Pass（以下「Sing Pass」という。）の技術的な指導を行っています。

各政府のオンライン電子申請サービスを行っている電子行政ポータルサイト（eCitizen）では、この Sing Pass を使い、税に関する手続きやシンガポールの社会保障制度である CPF に関する情報など、各個人の情報をこれらのサイトから閲覧や手続きをすることができます。

現在、630 の各種サービスが目的別やアルファベット順などでわかり易く一括運営され



電子行政ポータルサイトのトップページ

ています。リンク先：<https://www.ecitizen.gov.sg/Pages/default.aspx>

4 Sing Pass とは

(1) 概要

Sing Pass は、様々な政府のウェブサイトで政府の電子サービスにアクセスするための一般的なオンラインのパスワードです。

利用者は、各政府への申請手続きを 1 つのパスワードで行うことができます。現在、約 64 の政府機関でユーザ識別を必要とする 350 以上の電子申請サービスにアクセスするための安全な認証パスワードとして Sing Pass は使用されています。

また、個人認証には ID 番号と暗証番号が必要で、ID 番号はシンガポール居住者が持つ 9 桁の NRIC 番号や FIN 番号が用いられています。Sing pass は、この ID 番号に暗証番号を付加したものとなっています。

Sing pass の交付希望者は、インターネット、中央積立基金庁(Central Provident Fund Board)事務所、社会開発協議会(Community Development Council)事務所、地域のコミュニティー・クラブ等で申請を行うことができます。

(2) Sing Pass の利用

Sing Pass は、現在 330 万人が登録し、年間 5,700 万件の取引が行われています。

また、Sing Pass を利用できる対象者は下記のとおりです。

- ・シンガポール国民と永住権者
- ・雇用パス (Employment Pass) 又は Personalised Employment Pass 保有者
- ・Entre Pass 保有者 (就労ビザ)
- ・Sパス (S Pass) 保有者
- ・Dependant Pass 保有者
- ・一部の Work Permit 保有者

5 おわりに

シンガポールの国民登録制度は建国以前より運用されており長い歴史があります。そのため国民全体には自分に番号が付番されていることは浸透しており、その番号は政府機関のみならず民間事業所でも様々な分野で使用されています。

また、シンガポール居住者も、政府が進めている各家庭での高速通信インフラや公衆無

Sing Pass のログイン画面

料 Wi-Fi (無線 LAN) サービスの整備により、今後、居住者がどこに居ても政府がオンラインで提供するあらゆるサービスを利用することが可能となります。

今後も登録番号の利活用について、セキュリティの強化や使い易さを向上させながら利便性を求めていく政府の取り組みに注視していきたいと思えます。

(金子所長補佐 山口県山口市派遣)